

ETC利用率100%に向けた普及促進策

1. ETCの現状

ETC利用率(平成16年10月29日－11月4日平均)

	日本道路公団	首都高速道路公団	阪神高速道路公団	本四連絡橋公団	全 国
ETC利用台数	約 1,163,700 台/日	約 298,300 台/日	約 134,400 台/日	約 23,600 台/日	約 1,620,000 台/日
(通行総台数)	約 5,326,600 台/日	約 1,103,800 台/日	約 776,400 台/日	約 86,100 台/日	約 7,292,800 台/日
ETC利用率(%)	21.8%	27.0%	17.3%	27.4%	22.2%

2. 利用率の目標値

H17年春までに全国のETC利用率を約50%、H18年春までに約70%(都市高速においては約85%)まで向上させる。

3. ETCの普及促進策

(1) ETC利用者を対象とした割引

JH高速の深夜割引(11/1～)、通勤割引や早朝夜間割引(H17.1/11～)、マイレージ割引、大口・多頻度割引(H17.4/1～)等の実施

首都、阪神において高額回数券H17.3/15をもって販売停止、回数券並割引の実施

(2) 車載器購入費用の軽減策

H16年度内に合わせて330万台の料金還元や車載器購入支援を実施

H17年度 引き続き対応を予定

(3) ETC対応料金所の拡充

- ・追加IC整備にETC専用ICであるスマートICを活用
- ・専用運用化の推進(平成16年度中に全ての本線料金所において専用運用化)
- ・割引後の料金が車載器に反映されるようシステム改修を実施(首都高においては12月中に全料金所で改修完了。JHは3月末を予定)

(4) ETCワンストップサービスの展開

利用までの手続きが1箇所で済み即時に利用が可能となるワンストップサービスを年内に開始(阪神高速・泉大津PA(11/20～)、JH・海老名SA(11/27～)、首都高速・大黒PA(11/27～)等にて実施予定)

(5) セットアップ情報発行料の料金還元キャンペーン

セットアップ情報発行料を一律525円還元するキャンペーンを実施中(H16.11/1～H17.3/31)

(6) 二輪車への対応

年内を目途に、二輪車ETCへの対応方針を公表

(7) クレジットカード以外の決済方法の導入

JH等各公団において、保証金(デポジット)方式によるハウスカードの発行を民営化までに実施できるよう検討中。